



第2740地区 創立/1990年9月29日 認証/1990年10月22日

佐世保中央ロータリークラブ週報

会長：南部 建 / 副会長：前田 眞澄 / 幹事：田中 啓輔

2019～2020 年度クラススローガン

ロータリーの和（輪）を広げよう
社会（ふるさと）に貢献しよう

週報編集 / 公共イメージ・会報委員会：井手 陽一、川島 千鶴、西村 浩輝、崎元 英伸、有吉 中

本日の出席率 84.09%：会員数 47名・出席 31名・欠席 10名・出席規定免除会員 6名・ビジター 1名
 前々回の修正出席率 88.88%：出席 30名・メイクアップ 3名・出席規定免除会員 7名



会長挨拶 / 南部 建君



皆様 こんにちは。二週間ぶりの例会です。納涼家族例会では親睦活動例会の馬渡委員長を始め、委員会の皆様すばらしい企画をしていただきありがとうございました。そして、多くのご家族の皆様のご参加を頂き、会員の皆様にはたくさんの商品を提供して

頂き、ありがとうございました。

皆さん、お盆休みはゆっくり出来ましたでしょうか。遠出をされる時はあおり運転に注意して頂きたいと思います。最近、ドライブレコーダーを付けている車が多いので証拠を残せますが、私の車はまだ付けていないので、八重野君お願いします。

今日はジャパネットたかたの創業者であられ、現在は株式会社 A and Live、そして株式会社 V・ファーレン長崎の代表取締役であられます高田明社長に卓話をお願いした所、快くお引き受けいただき、誠にありがとうございました。短い時間で大変心苦しいですが、本日は宜しくお願い致します。



結婚記念日

8月11日 倉科 聡一郎・沙緒里 ご夫妻



今月のお誕生会員

昭和29年8月 3日 田代 博之 君

昭和53年8月 4日 藤井 寿人 君

昭和19年8月21日 西村 浩輝 君



ニコニコボックス

佐世保RC 松本 祐明様

今年3月から佐世保支社に着任しました。佐世保 RC 所属で KTN の松本と申します。初めてメイクアップで伺いました。今後ともよろしくお願いいたします。

南部 建会長・前田 眞澄副会長・田中 啓輔幹事

本日は、佐世保 RC 松本 祐明様、のご来訪誠にありがとうございます。さて本日の卓話は、株式会社 ジャパネットたかたの創業者 高田明様です。ぜひ最後までお付き合いください。

福田 英彦君

高田社長のご来訪を歓迎いたします。

福田 英彦君 井上 亮君 四元 清安君 池永 隆司君 前田 眞澄君

牛島 義亮君、初孫のお誕生、おめでとうございました。男の子とお聞かしていますがお名前は何君と付けられたんです



本日のビジター紹介

佐世保ロータリークラブ

松本 祐明様

Report

幹事報告 / 田中 啓輔君

1. 来 信

■ガバナー事務所

- ・2740 地区ホームページ更新
- ①ハイライトよねやま233号 発行

■佐世保西ロータリークラブより

- ・第4回佐世保市内8RC会長幹事会の案内

■マリンより

- ・日本でインターンシップを探していますとのメールあり

か？これからは疎遠だったお孫さん談義にかっちえてもらえますね。お孫さんと一緒にゴルフが出来る年までは、長生きをしてください。家族会でのお披露目楽しみにしています。

竹本 慶三君

高田さんのご来訪、ありがとうございます。楽しみにしております。

牛島 義亮君

坂道のアポロンの試写会の時にお世話になりました。シネマボックス太陽の牛島です。本日は中央 RC で卓話をして頂けるという事で、大変感激しております。30分という短い時間ですが、宜しく願い致します。

西村 浩輝君

誕生日の心祝いありがとうございます。会員の皆様のに心より感謝申し上げます。人生100年時代と言われています。ロータリーライフを楽しみながら尺八に謡曲、ゴルフ、合気道、居合道、それからスポーツウェルネス吹矢とビデオ撮影を続けられることに感謝しニコニコします。ありがとうございます。

岡田 文俊君

来る9月8日中部地区公民館での馬渡君の講演「相続の基礎知識と実態」13時30分から入場無料です。どうぞお越しください。中地区自治協議会の勉強会です。

馬渡 圭一君

高田 明社長、本日の卓話をお引き受け下さりありがとうございます。佐世保フロンティア法律事務所の馬渡です。一生懸命聞かせて頂きます。

藤井 寿人君

誕生日のお祝いありがとうございます。

本日の合計	16,000 円
本年度の累計	216,000 円



本日の卓話

株式会社 A and Live 代表取締役 高田 明 様

株式会社 ジャパネットたかた 創業者
(株) V・ファーレン長崎 代表取締役社長



佐世保中央ロータリークラブの皆様、本日はありがとうございます。ロータリークラブの奉仕の精神は素晴らしいと常々思っており、私は今、V・ファーレン長崎の代表を務めていますが、立ち位置はロータリークラブの方針奉仕の精神という方針に近いと思っています。

V・ファーレン長崎は、14 試合を残し「一戦一生」で一試合一試合に集中しています。「一日一生」という言葉がありますが、試合も一戦一戦の積み重ねで結果はどうなるかわかりません。これはビジネスの世界も同じです。今ほど先の予測が難しい時代はありません。世界情勢など私達の力ではどうすることもできないことに一喜一憂せず結果を受け入れ、今という瞬間をやり続けることが大事です。

私は今年で 71 歳になりますが、振り返れば、今に集中してきた人生でした。結果を追わずプロセスを大事にし、どれだけ頑張ったかで人生が変わると信じてきました。未来について悩むよりも一番大事なのは、スポーツもビジネスもそして生き方も、瞬間、瞬間を生きることでないでしょうか。

悩みが 30 あったとして、人間の脳には 30 の悩み全てを一度に解決できる能力はありません。自分の力ではどうすることも出来ないことは封印し、出来ることに集中すると、悩みは 3 つ程に絞られてきます。そして絞られた悩み解決に集中すれば悩みは無くなると思います。

私は、14 勝すると信じています。仮に 2 連勝すれば、気持ちが変わり、気持ちが変われば、夢のような出来ないことが実現していく世界が、サッカーにはあると信じています。会社も同じで、自信がない社員は自分の力を信じ、出来ることに集中すれば、10 倍、20 倍の力を持つようになります。未来を悩まずに瞬間、瞬間に集中する。過去と他人は変えられませんが、未来と自分は変えられます。

頑張っても変わらないと悩む人は、頑張っている「つもり」になっていないでしょうか。「つもり」の世界では何十年やっても解決できません。ラジオショッピングでは 1 万円以上は売れないというのが一般常識だった中、高額商品も売ってきました。しかし売れないときは 1 万円未満の商品でも売れません。どうすれば商品の良さを伝えられるか、20 回、100 回と繰り返し考える中で、「伝える」と「伝わる」は違うということに気づきました。そして、伝わったと実感した瞬間に注文のお電話が沢山かかってくるのです。

ロータリークラブの活動は素晴らしいです。同じ精神を持った多くの人が集まり、地域活性化、地域貢献活動をされています。しかしその素晴らしい取り組みを実感し、発信されているでしょうか。もし、発信が足りないと感じられるようでしたら、変えていかないといけないと思います。これはビジネスでも同じです。V・ファーレン長崎では目指すことを「スローガン」として掲げています。ロータリークラブにも素晴らしいスローガンがあります。スローガンを発信する。「これだけのことをやっている」と声に出して連呼することが必要ではないでしょうか。

大事なことは、「今を生きる」「つもりにならない」「やることの優先順位をつける」ことです。夢は一気に実現しません。足元から一步一步積み上げていくことが大事だと思います。

問題解決は本質を見る力が必要です。本質を見誤れば伝わらない。伝わらないときは本質がずれているのです。ビジネスは本質を見極め、今を一生懸命頑張ることに尽きると思います。私は現在、ジャパネットの経営には関わっていません。現社長の息子や若い社員達が頑張っており、新しい事業を次々と展開しています。

事業承継に悩まれる経営者が多いと思います。「不易流行」という言葉がありますが、「不易」の企業理念を引き継ぐことが大事で、私の場合、理念を引き継げると思えたのが、たまたま息子でした。「流行」は目まぐるしく変わります。理念を守ることができれば、経営方針は180度変えていいと思います。

私は、今まで勉強してきたこと、経験したことはどれも無駄だとは思っていません。私は卒業した大阪経済大学を、ハーバード大学より偏差値が高いと思っています。学歴を理由にした時点で人間は負けです。学歴など関係ないのです。25歳でサラリーマンを辞め家業へ入りました。それから二千億円企業へ成長しました。「格差」は言葉にした時点で負けを認めたこと、地方でも都市でも関係ありません。どこにいても世界を席卷する企業が生まれてくると思います。皆様も佐世保だからこそ、のことに集中すればいいのです。

専門性に多様性が加われば人間力が備わってきます。そして同じ価値を持った人間が集まり助けてくれるようになります。

私は41歳で創業しました。何歳になっても始めることに遅いことはありません。出来ないことで悩まず、出来ることを考えてきました。そうした中で同じ価値を持った人間が集まり、助けられ、今のジャパネットがあるのです。

私は117歳まで生きると宣言しています。そう思っていれば、もしかしたら100歳まで生かされている自分がいるということを信じています。

長崎市は人口流出ワースト1位になりました。長崎に足りないものは「夢」だと感じます。

故郷に帰ろうと思わせるものが、子供たちに夢を与えるものが、ジャパネットが手掛けるサッカースタジアム構想にあります。サッカーを通じて交流人口を増やし、V・ファーレン長崎を日本一、世界一のクラブにするという夢を長崎県の皆様と叶えたいです。皆様も是非、試合を見に来てください。観戦を通じて夫婦の会話が増えたと感謝されることもあります。スポーツで平和を感じて欲しいです。

私はこれからも、長崎のため、日本のため、「愛と平和と一生懸命」を伝えながら、人のために尽くす人生を一生懸命頑張りたいと思います。ロータリークラブの皆様も素晴らしい精神で、これからも佐世保の活性化、社会貢献へのご活躍をお祈りします。ありがとうございました。

